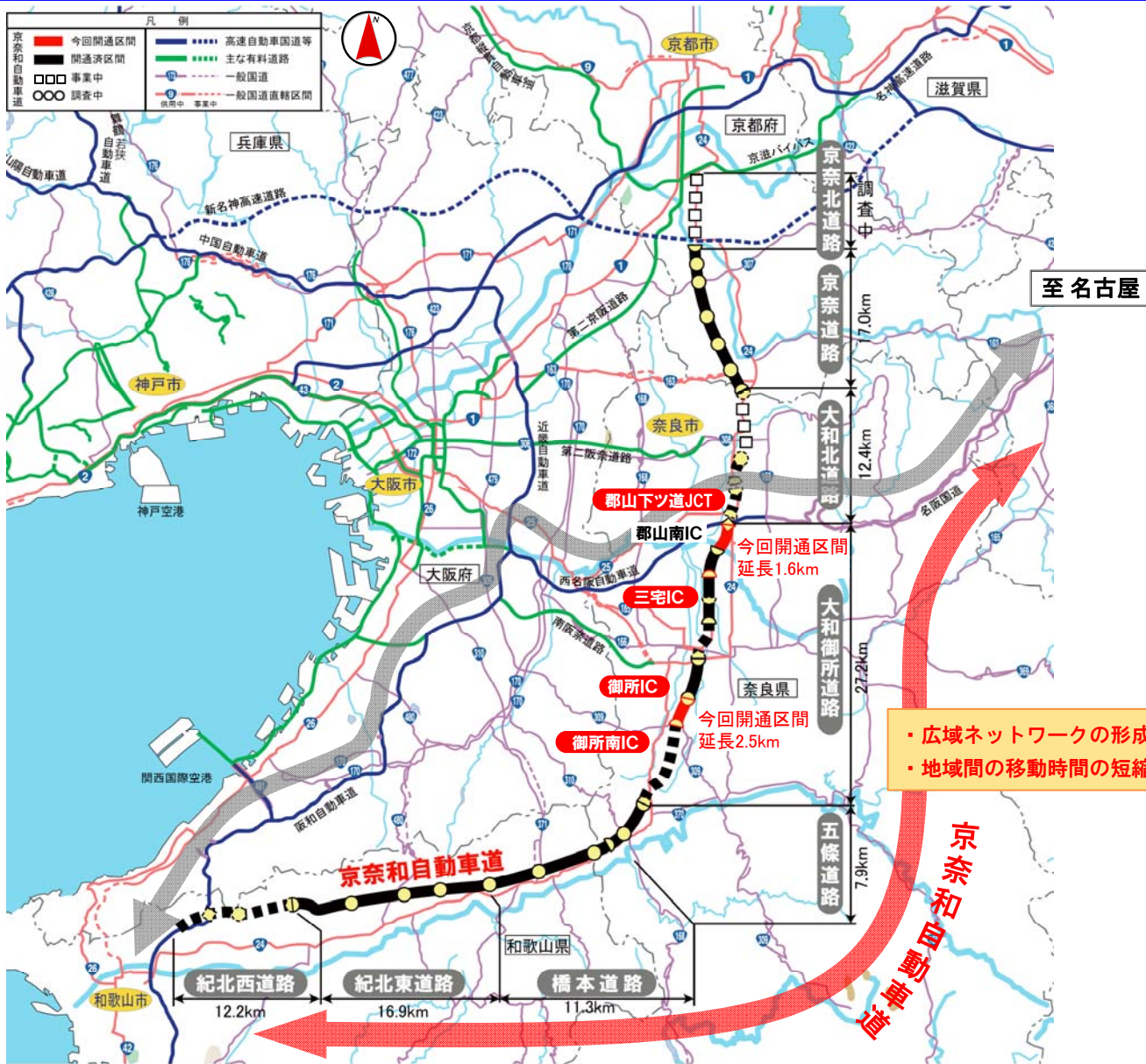


整備効果③ 広域ネットワークの形成

- 京奈和自動車道により、京都・奈良・和歌山を繋ぐ広域ネットワークが形成されます。
- 今回の開通により、京奈和自動車道は約6割が開通します。
また、奈良県内初のジャンクションの開通で、西名阪自動車道・名阪国道とのアクセスが強化され、名古屋にも近くなります。
- 全線開通時には地域間のアクセス性向上により、さらなる地域活性化が期待されます。



主要都市間の所要時間の変化

【参考：京奈和自動車道全線4車線開通時の効果】

和歌山市

【現況】国道24号+阪和自動車道+名阪国道経由

約200分

【将来】国道24号+京奈和自動車道+名阪国道経由

約180分

約20分短縮

名古屋市

【参考：京奈和自動車道全線4車線開通時の効果】

和歌山市

【現況】国道24号+阪和自動車道+西名阪自動車道経由

約95分

【将来】国道24号+京奈和自動車道経由

約60分

約35分短縮

奈良市

※所要時間はH22道路交通センサスより算出(平均所要時間)
※将来の全線4車線開通後は完成4車線時の設計速度(100km/h)で算出

※所要時間はH22道路交通センサスより算出(平均所要時間)
※将来の全線4車線開通後は完成4車線時の設計速度(80km/h又は100km/h)で算出